

施工図作成試験に 56 名が受検

平成 30 年度後期技能検定

合格めざし 56 名が真剣に一。平成 30 年度後期技能検定の鉄筋施工（施工図作成作業）実技試験が 1 月 20 日（日）、大阪市西成区の大阪府立今宮工科高校で行われ 56 名が受検しました。今回の試験の合格者の発表は 2 月 9～11 日に実施する組立実技試験の結果と同じく 3 月 15 日に行われることになっています。

注意事項等の説明に続き、午前 9 時から試験が開始され、受検者は 3 時間の標準時間の中で 12 月に行われた事前講習や日頃の練習の成果を発揮すべく、真剣な表情で製図板に向かい試験問題に取り組んでいました。

また、組合の戸田副理事長を首席技能検定委員とする 12 名の検定委員は試験に立ち会うとともに、試験終了後の採点では厳正に審査が行われました。

この施工図作成試験については 3 年前から受験予定者を対象にした事前講習を行っており、それ以降は以前に比べ合格率が着実にアップしています。



実技試験状況



採点状況